

論文式試験問題集
〔一般教養科目〕

[一般教養科目]

次の文章は、ともに作家である辻邦生と水村美苗の新聞紙上での往復書簡を収録した著作中の、水村の書簡からの抜粋である（なお、出題の都合上、原文の一部を適宜省略してある。）。

これを読んで、後記の各設問に答えなさい。

(省 略)

[設問 1]

本文における筆者の主張を、15行程度で要約しなさい。

[設問 2]

本文における筆者の主張に対する賛否を明らかにした上で、現代における「文学を読むこと」の意味についてのあなた自身の主張及びその理由を、適切な具体的事象(文学以外の事象でもよい。)を挙げつつ、20行程度で論じなさい。

【出典】辻邦生・水村美苗『手紙、葉を添えて』朝日新聞社、1998年